

令和2年2月18日  
原子力安全対策課  
(31-39)  
<16時記者発表>

## 高浜発電所3号機の定期検査状況について (蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査結果)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

### 記

高浜発電所3号機(加圧水型軽水炉;定格電気出力87.0万kW)は、令和2年1月6日から第24回定期検査を実施しているが、3台ある蒸気発生器(SG)の伝熱管全数<sup>※1</sup>について渦流探傷検査(ECT)を実施した結果、B-SGの伝熱管1本、C-SGの伝熱管1本について、管支持板<sup>※2</sup>部付近に外面(2次側)からの減肉とみられる有意な欠陥信号が認められた。

今後、有意な信号指示があった伝熱管の外観等を確認するため、小型カメラによる調査等を実施する。

なお、この事象による環境への放射能の影響はない。

※1 既施栓管を除きA-SGで3,272本、B-SGで3,248本、C-SGで3,262本、合計9,782本

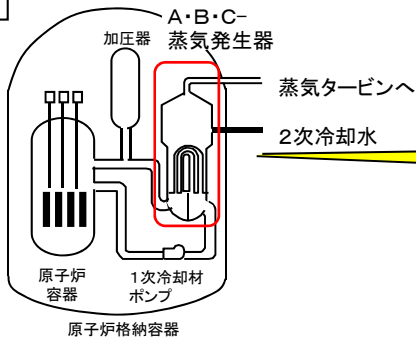
※2 伝熱管を支持する部品

問い合わせ先 原子力安全対策課(清水) 内線2353・直通0776(20)0314
---

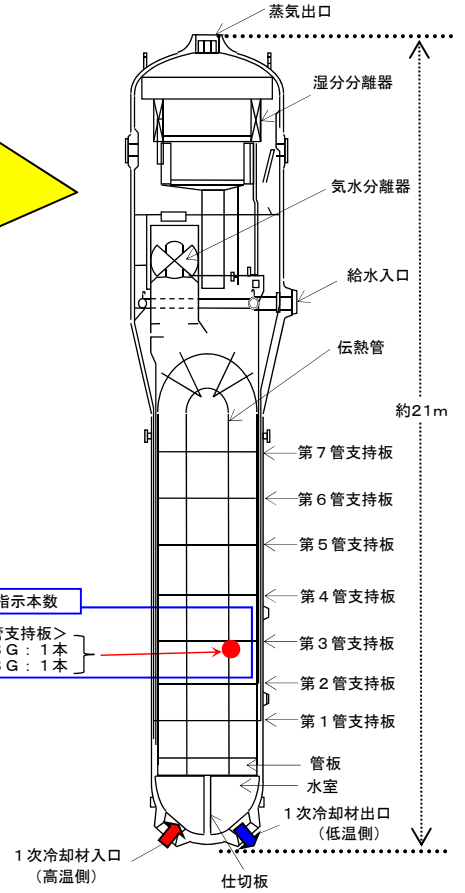
# 高浜発電所3号機の定期検査状況について (蒸気発生器伝熱管の損傷)

## 発生箇所

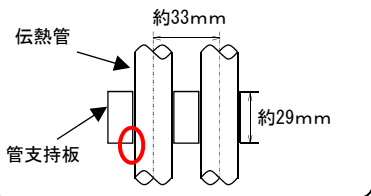
## 系統概要図



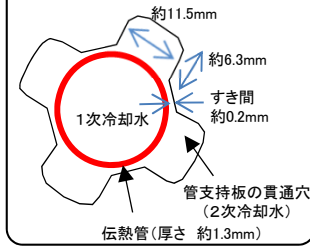
## 蒸気発生器の概要図



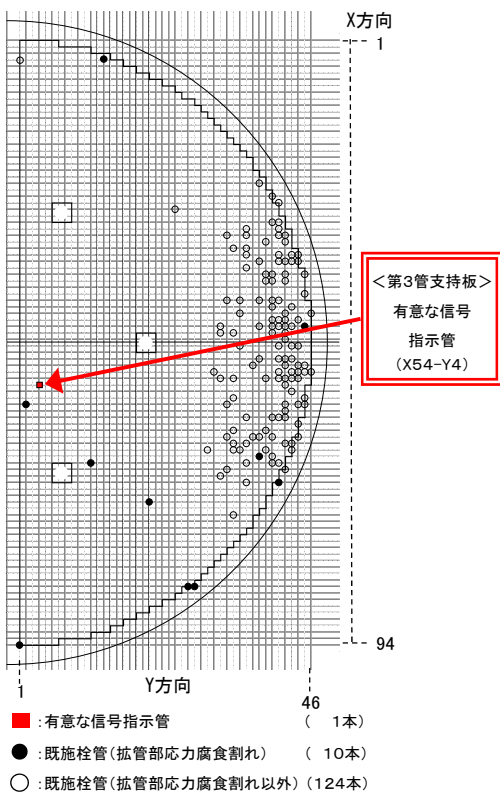
### 第3管支持板 信号指示箇所拡大断面図



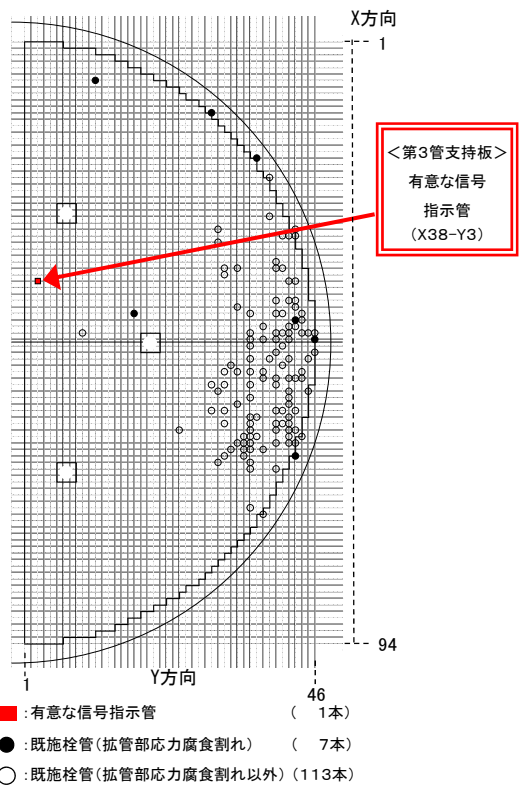
### 伝熱管の拡大平面図



## B-蒸気発生器上部より見た伝熱管位置を示す図



## C-蒸気発生器上部より見た伝熱管位置を示す図



## 高浜発電所3号機の蒸気発生器伝熱管渦流深傷検査結果について

	A-蒸気発生器 (3,382本)	B-蒸気発生器 (3,382本)	C-蒸気発生器 (3,382本)	合計 (10,146本)
既施栓本数 (応力腐食割れによる施栓本数)	110 (7)	134 (10)	120 (7)	364 (24)
検査対象本数	3,272	3,248	3,262	9,782
指示管本数	0	1	1	2
結 果	管支持板部付近において、B-蒸気発生器で1本、C-蒸気発生器で1本に、外部からの減肉とみられる有意な信号指示が認められた。			